

PRESS RELEASE



尚綱学院大学

Passion with Mission

熱い心、響かせる

リリース日: 2025年1月10日

宮城県選挙管理委員会、学都仙台コンソーシアム加盟大学が連携し、 若年層の投票率向上に向けた取組を実施

報道関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素より学都仙台コンソーシアムの教育活動へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

宮城県の国政選挙及び地方選挙における投票率は低下傾向が続いており、特に20代前半の投票率が他の世代と比べ極端に低い状況にあります。そこで、宮城県選挙管理委員会と学都仙台コンソーシアムが連携し、2024年11月から2025年2月に、コンソーシアム加盟大学で大学生を対象とした投票率向上に向けた取り組みを実施することになりました。より高度な主権者教育の取組や、大学生自らが主体的に企画立案・運営等を行う事業等を実施することで、社会を見る目を養いながら、自身の考えを持った人材育成につなげるとともに、政治や選挙、社会への興味関心について同世代への波及を狙います。

今回は、尚綱学院大学で、農山村の将来と災害復興について考える講演・ワークショップを開催します。本学学生を中心とした在仙の若者が山形県酒田市八幡地区大沢集落で活動するゲストスピーカーとの交流を通じて、自分たちがこれから農山村とどのように関わっていくことが大切なのか学びます。東京在住で大沢集落に通い、「大沢わぐわぐ未来協議会」事務局を務める川原綾子さんからは都市側の視点、大沢集落在住で地域資源を生かした特産品づくりや魅力発信活動を行う阿部彩人さんからは地元側の視点から、お話を伺います。大沢集落は24年7月豪雨で被災し、現在復興途上にあります。幼少時に被災して復興とともに成長してきた宮城の学生として、大沢集落の復興に向けてできることは何か、考えます。

ご多忙の折恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

■今回の取組

「私たちが農山村とかかわるために～酒田と名取の交流から考える」

日時: 2025年2月3日(月)13:00～16:00

場所: 尚綱学院大学(名取市ゆりが丘4-10-1)多目的ホール

担当教員: 尚綱学院大学 社会部門准教授 岡田 航(おかだ わたる)

ゲストスピーカー: 川原綾子氏(ヤマカワ/大沢わぐわぐ未来協議会)

阿部彩人さん(合同会社COCOSATO/酒田やわた未来会議)

■これまでの取り組み

2024/11/18 宮城教育大学 18歳選挙に関わる高校生と大学生の政治意識について

2024/11/25 宮城教育大学 「合意形成」と「政治的決定」について身近な問題から考える・議論する

2024/12/13 聖和学園短期大学 選挙カフェ

■問い合わせ先

尚綱学院大学 交流推進課 022-381-3304/ koryu@shokei.ac.jp



私たちが農山村とかかわるために ～酒田と名取の交流から考える～



講座・ワークショップ

『私たちが農山村とかかわるために～酒田と名取の交流から考える～』

日程

2月3日(月)
13:00～16:00

場所

尚絅学院大学
多目的ホール

ゲストスピーカー

若者が地域社会とかかわるということとは？

川原綾子さん 東京都在住。コピーライター/東京農業大学学生

阿部彩人さん 山形県酒田市在住。合同会社「COCOSATA」代表、
「酒田やわた未来会議」(仮称)運営


お申込み

※申込締切:2025年1月31日(金)正午

対象:学都仙台コンソーシアムの大学の学生/尚絅学院大学の学生

方法:右記二次元コードより申込フォームにアクセスし、ご入力ください

<https://forms.office.com/r/2S5dS5ZSy2>

申込はこちら 



【お問合せ】

尚絅学院大学 交流推進課 ☎022-381-3315 ✉koryu@shokei.ac.jp

【講演】若者が地域社会とかかわるということ①～都市側の立場から～



川原 綾子
(ヤマカワ/コピーライター)

神奈川県生まれ。東京在住。デザイン会社・日本デザインセンターを経て2023年よりヤマカワ設立。25年間流通や飲料メーカーなど人の暮らしに根ざした企業を多く担当した経験を活かし、現在はフリーランスとして、さまざまな地域の産業等、エリアを問わず仕事を行っている。朝日広告賞、毎日広告デザイン賞、TCC（東京コピーライターズクラブ）新人賞など受賞。TCC会員。
2023年東京農業大学 地域環境科学部 地域創成科学科に入学。2023年から開催の「庄内 風と土の美術館」の実行委員。2024年6月より酒田市・八幡地域大沢地区の農村RMO「大沢わぐわぐ未来協議会」の事務局を担当。離れた場所からでも心を通わせる、地域とのあたらしいつながり方を模索している。

【講演】若者が地域社会とかかわるということ②～農山村側の立場から～



阿部 彩人
(合同会社COCOSATO代表)

1980年6月 山形県酒田市漆曾根生まれ。酒田東高校を卒業後、東京に憧れを抱き一橋大学社会学部に進学、上京（大学時代は東京都北区「庄内館」在住）。卒業後は東京で、モバイルサイト企画・運営、コミック出版マーケティング、メジャーアーティストのWEBサイト・ファンクラブ企画・運営などWeb・エンタメ業界で働く。2018年5月より酒田市にUターンし、酒田市八幡地域・大沢地区地域おこし協力隊として2021年3月まで活動。2021年4月より大沢地区の集落支援員として任期満了となる2024年3月まで務める。2021年5月に大沢地区にて合同会社COCOSATO（ココサト）を代表として設立。大沢地区の地域資源を生かした特産品作り、里山体験サービスの企画、庄内や酒田の魅力を伝える動画・イベント制作などを行っている。2024年7月の豪雨災害以降は、八幡地域の被害状況や復興状況をYouTubeで伝えながら、八幡地域在住・出身の若い世代とともに復興に向けた活動を形にしていく団体「酒田やわた未来会議」を代表として設立。地域の「あたたかくて、あたらしい」未来を作っていくために日々を邁進している。

